大仙市立西仙北中学校

羽ばたこう　立志の丘から

学校通信

平成２７年７月２日
No.１２

県外からの視察研修
中央大学教授・学生10名
青森県つがる市指導主事3名

学力向上の取り組み等を研修の目的に、本校に県外からの研修視察がありました。

６月２４日には、中央大学文学部教育学専攻の原澤君をリーダーとする学生８名と大学院生１名、指導教授の森茂先生の１０名の皆さんが、秋田県の学力向上施策・教育事情等の視察で、本校と西仙北小学校を訪れました。

これは、中央大学文学部人文社会学科教育学専攻の学生が、１９６６年から毎年、第三年次の授業の一環として行っている見学・調査で、広く教育実践の先進的な事例を学ぶことを目的に、各地の研究・教育活動を見学・調査する「教育実地研究」だそうです。

最近では、兵庫県や長野県、長崎県を訪問しており、今年は、我が秋田県に６月２２日から２６日の５日間の予定で、専任教員５名と学生約６０名で、各班ごとに訪問しているそうです。

本校では、校長が学校経営等を説明の後、全校の授業を見ていただき、その後、質疑応答の時間をもちました。学生の皆さんは、前日には本県の教育庁義務教育課にも訪問して県の施策等も伺ったきたようですし、秋田大学の教授　阿部先生からもご講話をいただいた上で、本校で実際の生徒の様子や授業を見学したということです。

大仙市では学校と地域、行政が一体となって子どもたちを育てていることや「総合的な学力の育成」を図っていること、本校の「学び合い」の取り組み、座席配置等と実際の授業進行等、また一人勉強ノートなどに学生は関心をもっており、事前学習も感じられ、質疑の時間は充実したものとなりました。

学生たちの真摯な姿勢は、たいへん好ましいものであり、本校を去るときに、３年生を中心に、手を振りながら大きなあいさつを交わしている姿も見ることができました。

予定より早く訪れた学生たちには、朝の定例集会も見学していただきました。テーマは「理想とする先輩」でしたが、感想発表では、「先輩というよりも本校の先生を理想とします」という発表があり、学生の感想として、昨日、秋田大学の阿部先生が、「秋田には、先生をリスペクトする好ましい風土がある」ということの実際を拝見できたと話しておりました。

なお、引率された森茂先生は、本校で使用している社会の教科書の編集委員をされている方でした。社会科の授業の終わりにそのことを告げると、生徒から森茂先生に拍手がありました。自然体で素直な生徒たちを実感しました。

また、６月２９日は、やはり、学力向上の施策や学校の取り組みの研修を目的に青森県つがる市の指導主事３名の方が、本校を、３０日には西仙北小学校を訪問しました。

この視察は、つがる市において、児童生徒に確かな学力を育成するための取り組みの一環として行われている視察で、大仙市の小・中学校による一貫した取り組みが学力向上に成果を上げているのではないかということでの視察でした。

３名の指導主事の先生方は、校長の経営説明を聴いた後で、全学級の授業を参観し、その後、協

議を行いました。生徒の元気なあいさつや各授業での学び合いの様子、教室環境の統一感などを褒めていただきました。また、小・中学校で、互いの授業や子どもたちの様子を共有して、保護者や地域とともに、子どもたちを育てていることについて、多くの質問がありました。

観劇で感激！　わらび座「為三さん」

６月２４日は、全校生徒で「わらび座」に出かけ、ミュージカル「為三さん」を観劇してきました。

これは、児童・生徒が、本物の芸術に触れ、豊かな感性を養い、詩情溢れる子どもたちに育つこと、心豊かな人間性を育むことをねらいに、大仙市の小・中学校全てで行われている芸術鑑賞です。ふるさと教育、また将来を展望する上で、大事な体験学習、キャリア教育の一環としても、毎年行われております。

今年度は、「浜辺の歌」や「秋田県民歌」の作曲者として、全国的に有名な成田為三さんの生涯を、コミカルに、それでいてしっとりと描いたミュージカルでした。「秋田県民歌」の作詞者、太田出身の倉田政嗣さんとの縁なども絡み合わせ、まさしくふるさと秋田への想いが込められた情感豊かなミュージカルで、劇中、観劇の生徒たちともに「秋田県民歌」を歌う場面もありました。今年の「立志祭」では、この経験も踏まえ、生徒の合唱はさらにバージョンアップするようにも感じました。楽しみにしてください。

キャリア教育実践

子どもたちのキャリア発達として、望ましい職業観や勤労観を育む上で、豊かな体験学習が大切だといわれておりますが、本校では、３年間を見通した体験学習を推進しております。

１年生では、仲間との共同生活等や西仙北町ではなかなか体験できない自然体験学習として、７月１日から１泊２日で「しらかみ体験学習」を行っております。また、２年生は、実際に働くことを体験する職場体験を西仙北地域及び神岡地域で、地域の企業や施設の方々のご理解とご支援を得て、６月３０日から７月２日の３日間の日程で行います。

３年生は、将来の進路・職業等について学ぶことの一環として、県内の大学（秋田大学、国際教養大学、県立大学、公立美術大学）訪問を７月１日に行います。希望する大学ごとにバスに分乗して、それぞれの目的をもった大学訪問でした。（詳しくは各学年報にて。写真は事前学習中の１年生）

三浦先生　ありがとう　さようなら

６月１日から約１か月、本校で教育実習生として学んでいた三浦先生が、本日で実習を終えました。三浦先生は、美術や道徳の授業も実践し、休み時間や放課後も生徒と一緒に活動してくださいました。本校生徒の先輩にあたる方（西仙北西中学校出身）でもあり、生徒も親しみをもって慕ってきました。近い将来、教諭として本校にまた戻ってくれることを期待しています。

「Nice　Spots　in　Nishisemboku」

２年生が英語の学習の成果として、西仙北の名所・見所等を紹介しております。ご来校の際は、ぜひご覧ください。